

「一人」についての探究



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

あなたは”一人”と聞いて何を思いますか

アンケート

Q.1 一人で旅をしてみたいと思いますか

Q.2 自分はどちらかといえば、、、

- ☐ 一人でいる方が落ち着く、、、
- ☐ 誰かと一緒にいる方が落ちつく、、、

Q.3 一人でいると恥ずかしい気持ちになりますか

Q.4 趣味はなんですか

結果

ここにグラフ貼りたい
のに貼れない！！！！！！

きっかけ

世の中にはいろんな人がいて、例えば音楽の分野ひとつにしても、アイドルやジャニーズなどのようにグループで活動している所もあればあいみょんや米津玄師、Eveなど単独で活動してる歌手もいる。

あのアップルの創立者スティーブ・ジョブズや、マイクロソフト開発者ビルゲイツ、アマゾン創立者ジェフ・ベゾスも皆最初は0からのスタートのなか独創的なアイディアと行動力で今ではその名を世界中に轟かせている。

一人で活躍しているのは大方日本人よりも外国人の方が多い気がする。そこには日本人と外国人との一人に対する意識の違いが深く関わってきていると思う。もっと言えばそこにはお国柄や教育から必然的に一人に対する価値観や意識の違いがあるのではないかと思った。

長くなってしまったが、私のこの探究に対する動機は、そういった”一人”の魅力を深く知るためである。

計画

一人について活躍している人物を調べる
(共通点なども考える)

実際に海外と日本では一人に対しての概念の違いがどれだけあるのかを調べる(アンケート実施)

最後はきっかけで述べたことが明確に理解を深めることができれば探究成功

課題

- ・ フィールドワーク先がどこにしたら良いのか悩む
- ・ 探究が進んでいない
- ・ いまのところB軸どまりの探究になりそう。Dや超Dまで行けなさそう。

若者の離職率とやる気

社会の現状

就職して3年以内の離職する人が多い。

- 理由 ①労働時間が長い
②職場の人間環境
③仕事上のストレスが多い

…など

卒業後3年以内離職率の推移



産業分類別 大卒者の卒業3年後離職率



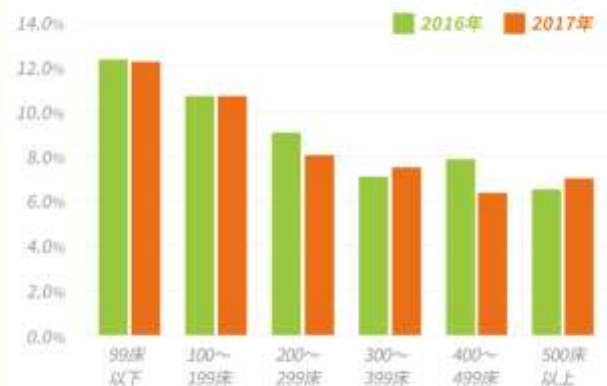
看護師に注目

フィールドワーク

- 場所 室蘭市立病院
- 日時 7月25日
- 対応者 山田さん(看護師歴3年目)



病床規模別 新卒看護師の離職率



出典：日本病院協会「2016年度病院概況調査」

今後の課題

- 看護師以外の離職率が高い職業の人に話を聞く

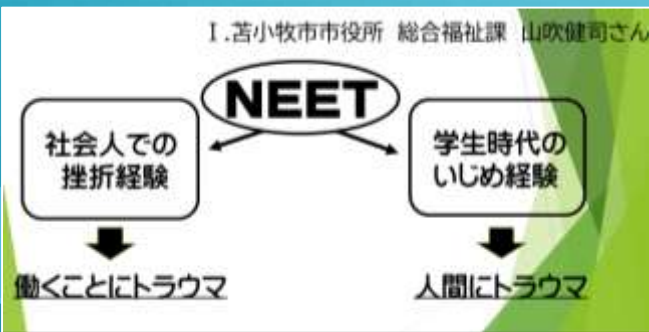
NEET救出大作戦！！！！

現状



- ・政府がお年寄り向けの政策ばかりを作りNEETに関しての政策が不十分である。
- ・NEETの数は年々増えている。
- ・NEETが自殺者増加などの他の問題を抱えていると同時に年金問題を解決できるカギになる可能性がある。

フィールドワーク



Minami Fuji 静岡県三島市 南富士株式会社 土井さん

- ▶ NEETとしてではなく一人の人として接する
- ▶ 社員全員でサポート
- ▶ 多様性を認め合う
- ▶ 自信をもってもらう

定着率は圧巻の5割！！

+NEETを受け入れるメリットも多い！！

・大きな刺激を受ける・愛着が湧く など

- ・NEETはさぼっているわけではない。
- 世間のイメージとのずれ。
- ・NEETを支援するためのお金が必要なのではなく、企業が必要。

- ・メリットが大きい
- ・様々な工夫も必要
- ・人を育てる企業文化

NEET救出大作戦！！！！！！

人を育てる企業文化が必要



自治体はその企業を育てる手助けをするべき
企業向けに情報発信を行う

ジェンダーレスは世界を救う！？

当初の予定から現在の予定

- ・札幌で男性の方に化粧をするというイベントを企画



コロナのせいで中止に。学校内でイベントをするか、ポスターを作るのかの二択を迫られる。



学校でもコロナ感染者が出たことにより、ポスターで探求を進める方向になった。

協力会社

- ・ As.hair 様

この探求を進める動機

- ・化粧に興味があった。
- ・化粧をする男子を増やしたい。
- ・化粧をする男子への偏見を減らしたい。

これからどうするのか

1. As.hair 様のところに訪問し、メイクアップアーティストさんとコンタクトをとる。
2. そのあと実際に何種類かのメイクをし、その都度写真を撮る。
3. メイクアップアーティストさんに化粧をする男子についてのお言葉をもらい、しっかり感謝をして解散する
4. 家でポスターとアンケートを作成する。
5. 学校でアンケートをとり、その結果をまとめ、動画作成を行う。

SDGs from AKEBI

2020→2030



SDGs (Sustainable Development Goals) = 持続可能な開発目標
2015 年に国連サミットで採択され、2030 年までに持続可能でより良い世界を目指す、グローバル目標。17 のゴール・169 のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない」をキーワードに、発展途上国だけでなく先進国も取り組むべき普遍的な目標。

<https://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/oda/sdgs/index.html>

2030 まで残り 10 年となった 2020 は、新型コロナウイルスの影響が非常に大きく、ワークショップなどの対外的な探究活動が制限された中で、いかに SDGs を広めることができるか考えた。

都市と地域の間で意識に差があるのではないだろうか。特に、若者が少ない町は SDGs の存在すら知らない人が多い。この意識の差を埋める必要があると感じた。観光客など、海外とつながることが多い登別こそ、もっと意識を持つべきだ。

「少しでも登別市民の SDGs に対する意識を高める」

「少しでも SDGs の達成に近づく」ため、

広報を使って、SDGs や明日生の探究活動を広めよう！



Be smile プロジェクト

市民の方々・市役所役員の方々との繋がりを創る。このプロジェクトは、本来予定されていた記念事業などに替わって、登別の子供たちを笑顔に、そして元気にしてあげられる企画を実施するというもの。

明日生十数名を含めた市内の高校生が中心となり企画内容を考え、市役所役員はじめ、たくさんの方々の力を借りて実現することが出来た。

広報

多くの市民が目を通す広報を使用することで、幅広い年齢層に伝えることが出来る。また、明日生がどのような探究活動を行っているのかを具体的に記載し、地元の学生が SDGs に関する取り組みを行っているということを知ってもらうことで、より身近に感じて頂くことが出来るのではないかと考えた。

10 月にフィールドワーク(市役所)を行い、12 月号に SDGs・明日の探究活動について掲載して頂いた。

2030 までに持続可能な開発目標を達成させるには、AKEBI の開校の精神である「明日を創る」という意識が必要だと感じている。登別のような地方には、市民のたった少しの変化が大切であり、それを積み重ねることで大きな変化が生まれる。高齢者から若者まで、「グローバル」な視野を持つことが「明日を創る」ことに繋がるのではないだろうか。

Sustainable Development Goals

持続可能な開発目標 (SDGs) は、2016年9月に国連サミットで採択された、持続可能な開発のための17の目標です。

「持続可能な開発」とは、将来世代にわたって豊かさを残すこと、環境・社会・経済の3つの柱をバランスよく発展させることです。



市内でもSDGsの取り組みが進んでいます

北海道立別日中等教育学校

ユネスコ（国際連合教育科学文化機関）の理念を践行する学校「ユネスコスクール」に登録されている北海道立別日中等教育学校。各生徒が、SDGsについて「自分事」として取り組み、地域における持続可能な開発目標の達成に貢献しています。



※「グローバル」とは、グローバル（地球規模）とローカル（地域）を指し、グローバルとローカルを結びつけ、地域社会の発展と持続可能な開発目標の達成に貢献することを指します。

株式会社オール・アンド・イー

北海道において、多種多様な地域資源を生かしながら、SDGs推進に向けた取り組みを積極的に推進していくために設立された「北海道SDGs推進ネットワーク」に参加。同社の技術や専門性を生かして、工場や建設現場などで排出される産業廃棄物の再資源化など、社会課題の解決に取り組んでいます。

ちよとした取り組みでも多くの目標につながっていく

SDGsの目標は、互いに連関しています。例えば、エネルギーを削減することで、気候変動の抑制につながります。また、教育の充実によって、持続可能な開発目標の達成に貢献することができます。

SDGsの目標は、互いに連関しています。例えば、エネルギーを削減することで、気候変動の抑制につながります。また、教育の充実によって、持続可能な開発目標の達成に貢献することができます。



17の持続可能な開発目標

1. 貧困をなくそう
2. 飢餓をゼロに
3. 健康と長寿を達成
4. 質の高い教育をみんなに
5. ジェンダー平等を実現しよう
6. 水と衛生
7. エネルギーをみんなに
8. 経済成長と雇用
9. インフラ、産業化、イノベーション
10. 人や国の不平等をなくそう
11. 持続可能な都市づくり
12. 持続可能な消費と生産
13. 気候変動
14. 海洋資源
15. 陸上生態系
16. 平和と公正
17. パートナリーシップ

地球の未来、考えてみませんか

SDGsは、持続可能な開発目標です。私たちは、地球の未来を共に考え、持続可能な開発目標の達成に貢献することができます。